

【ベクトルのワーク】 (196ページ参照) 書き込み方解説

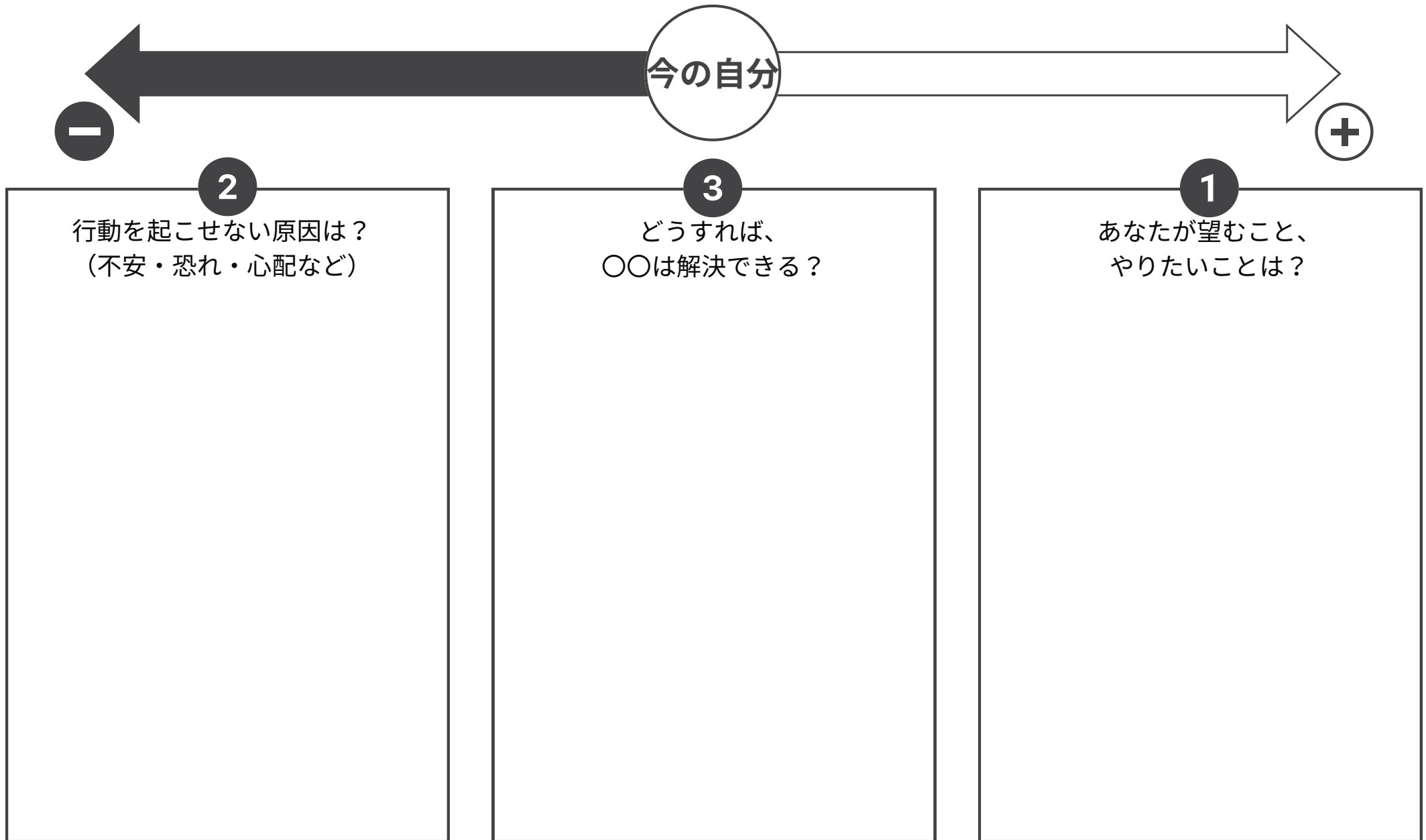
マイナスの方向の検索に使っていたエネルギーを、プラスの方向の検索に使えるように、ベクトルを変えるワークです。182ページで紹介したように、質問を「WHY?」から「HOW?」に変えていきましょう。

① あなたの望むこと、やりたいこと、目標を簡条書きで書き出します。タイマーを使って2分間で行ってください。仕事のこともプライベートのこともOKです。

② ①で書いた内容について、できない理由、無理だと思う理由、不安や心配に感じていることなど、マイナスのベクトルに書き出します。簡条書きで2分以内に行いましょう。

③ ②で書いたものを一文ずつ「どのようにしたら解決する?」という質問形に書き換えます。省略せずにつづつ「HOW」で質問する文章にするのがコツ。こうすることで、あなたの潜在意識が解決策について自動検索をかけるようになります。

- ◎本ワークシートの著作権は一般社団法人日本マインドワーク協会にあります。
- ◎本ワークシートを複写（コピー）、第三者に販売、貸与、譲渡することはできません。
- ◎また、こちらのシートの内容の全部又は一部を変更して類似のものを作り、第三者に販売、貸与、譲渡することはできません。



◎本ワークシートの著作権は一般社団法人日本マインドワーク協会にあります。

◎本ワークシートを複製 (コピー)、第三者に販売、貸与、譲渡することはできません。

◎また、こちらのシートの内容の全部又は一部を変更して類似のものを作り、第三者に販売、貸与、譲渡することはできません。